

高次脳機能障害の地域支援ネットワーク研修会 開催のご案内

高次脳機能障害は、身体の障害を伴わないこともあり、外見からは障害がわかりにくく、特定の状況にならないと周囲から気付かれにくいいため、「見えない障害」と言われ、障害についての理解がまだまだ進んでいません。

そのため、高次脳機能障害のある方が安心して地域で暮らせるよう医療従事者、障害福祉・介護サービスの関係者、就労支援関係者、自治体関係者等の支援関係者を対象に、関係機関の相互理解・連携を促進するとともに、高次脳機能について、より一層理解を深めることを目的とし研修会を開催します。

今回、当事者体験談として、失語症をおったものの、趣味の写真を再開し、職場に復帰された加藤 俊樹 氏から、撮影や写真に対する思い、言葉ではない表現により思いを共有できるようになったことについて、パートナーの米谷 瑞恵氏とともにお話しいただきます。（講師プロフィールは裏面）

また、和歌山障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 川瀬 雅嗣氏より「高次脳機能障害に対する就労支援について」事例検討を踏まえた講演を行っていただきます。

1 日 時：令和4年11月3日（木）14：00～16：00（予定）

2 開催方法：対面集会及びMicrosoft Teamsによるオンライン配信

3 場 所：子ども・女性・障害者相談センター 3階多目的ホール
和歌山市毛見1437-218（TEL：073-445-7314）

4 内 容：

I 当事者体験談：

演 題：「失語症と写真一言葉を失ってこそ見える光」

講 師：加藤 俊樹（かとう としき）氏
米谷 瑞恵（こめたに みずえ）氏

II 講 演：

演 題：「高次脳機能障害者に対する就労支援について」

講 師：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構和歌山支部
和歌山障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー
川瀬 雅嗣（かわせ まさつぐ）氏

5 申込み：裏面申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、10月26日（水）までにお申し込みください。

6 定 員：40名程度（定員超過により参加できない場合は、ご連絡いたします。）

7 その他：対面集会及びMicrosoft Teamsによるオンライン配信での開催を予定していますが、新型コロナウイルス等の感染状況により、オンライン配信のみとする場合もあります。
：当日の午前10時時点で、県内において警報（大雨・洪水・暴風等）が発令されている等緊急時には、開催中止とする場合があります。